

ドーム型AIサーマルカメラ 取扱説明書



(付属品)

- ・製品本体
- ・取扱説明書
- ・CD-Rディスク

※Guarding Expert (カメラビューワーソフト) が保存されています。基本は使用致しません。

(別売品)

- ・三脚用取付プレート (取り付け用ネジ付き)
- ・カメラ用三脚
- ・電源PoEハブ

(関連ソフトダウンロード)

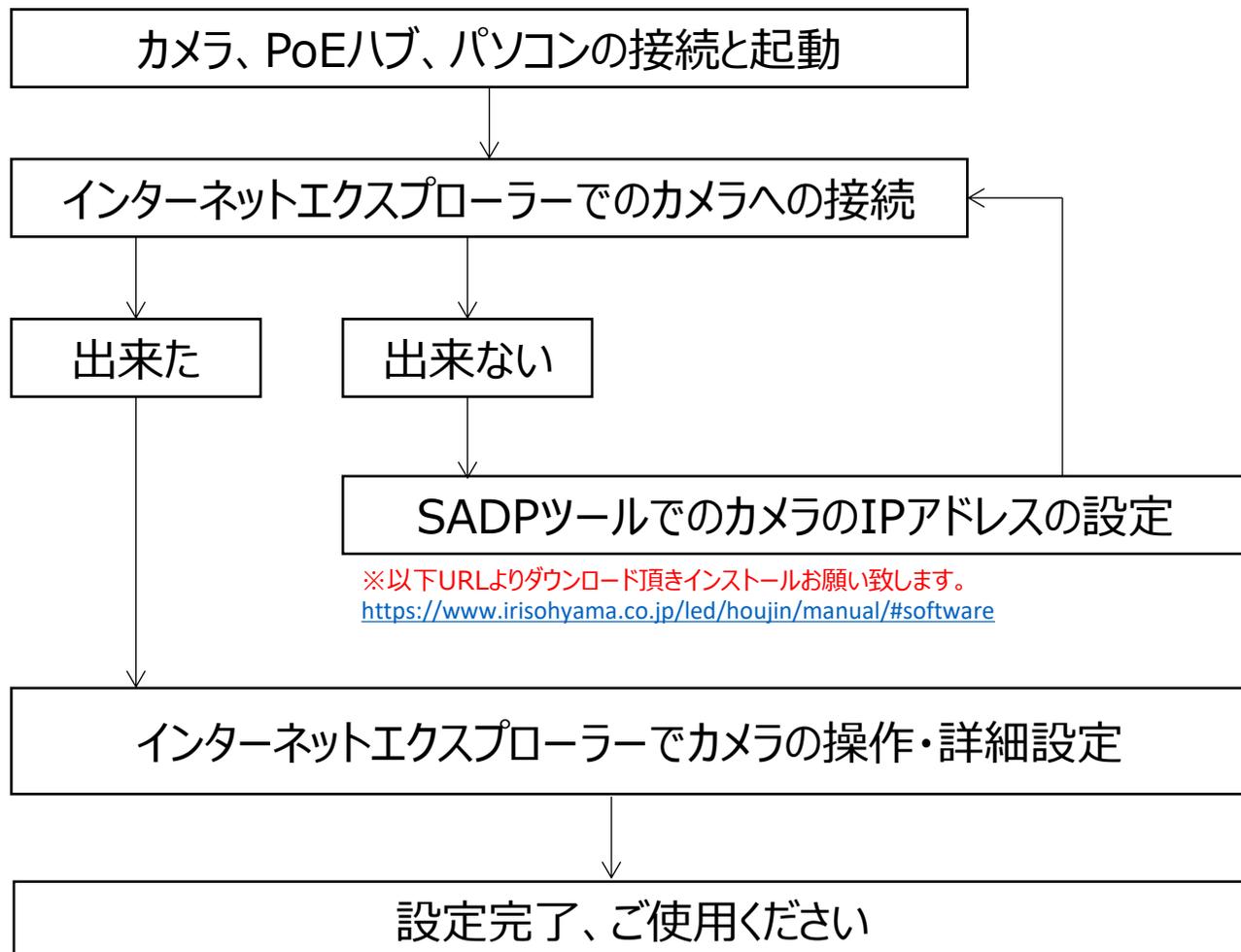
以下からダウンロードをお願い致します。

<https://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/manual/#software>

▼無料配信ソフト▼

- ・SADPツール (カメラIPアドレス設定ソフト) ※使用する可能性があります。
- ・Guarding Expert (カメラビューワーソフト)
- ・iVMS-4200 (カメラビューワーソフト)
- ・Multi Lingual Package (iVMS-4200用日本語変換ソフト)

ドーム型サーマルカメラ 設定の流れについて



※以下URLよりダウンロード頂きインストールお願い致します。
<https://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/manual/#software>

起動後、30~60分程は温度が高くなる傾向がありますが、60分程経過すると検知が落ち着きます。カメラへの電源供給は常にONにし続けてご使用することを推奨します。

インターネットエクスプローラーではなく、以下のカメラビューワーでも操作が可能です。

【オプション カメラ操作ツール】

映像の録画方法（アラート時録画等）を細かく設定が可能で、機能が充実しています。

iVMS-4200 でのカメラへの接続が出来ます

※以下URLよりダウンロード頂きインストールお願い致します。

iVMS-4200 と Multi Lingual Package (iVMS-4200用日本語変換ソフト) も一緒にインストールください。

<https://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/manual/#software>

【標準 カメラ操作ツール】

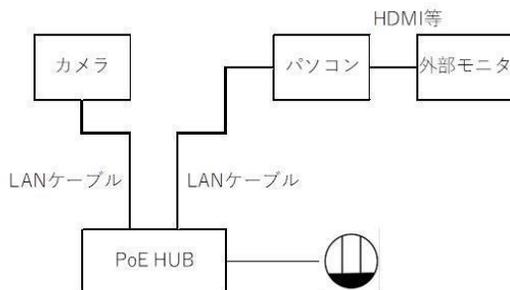
Guarding Expert でのカメラへの接続が出来ます

※以下URLよりダウンロード頂きインストールお願い致します。

<https://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/manual/#software>

1. カメラ、PoEハブ、パソコンの接続し、起動します。

1.1 サーマルカメラと周辺機器を構成図のように接続します



(構成図) ※外部モニターは必要な場合のみ

推奨PCスペック

CPU Intel CORE i5以上
メモリ容量 8GB以上
SSD容量 256GB以上

1.2 PCを立ち上げます (通常の起動方法です)

この際にパソコンが他のネットワークやインターネット、WiFi環境に接続されていないことを確認してください。パソコンはカメラとのみ接続された状態としてください。

2. インターネットエクスプローラーでのカメラへの接続します。

2.1 Internet Explorer 11でカメラへ接続します (注意: Microsoft Edge で立ち上げないでください)



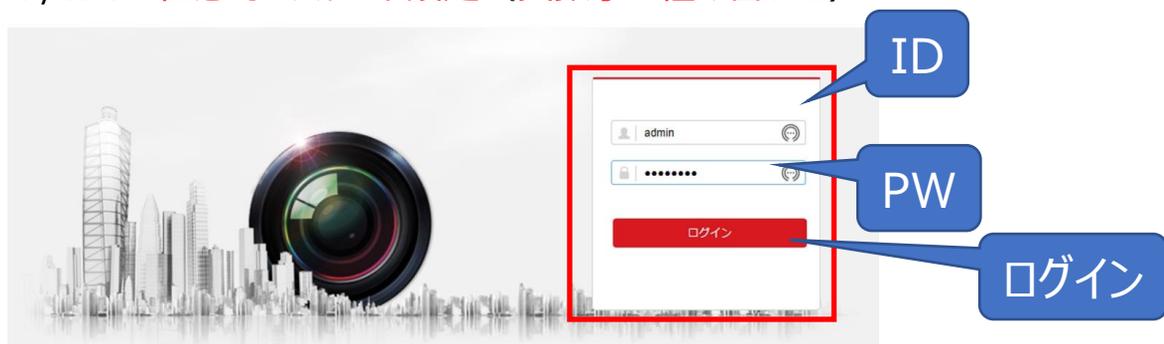
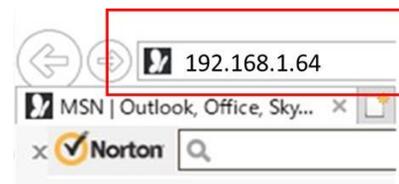
2.2 アドレスにPCにデフォルトIPアドレス(192.168.1.64)を入力する。

2.3 起動画面表示されID、P/Wを入力

全てPCは以下の内容で入力しログイン

ID: admin

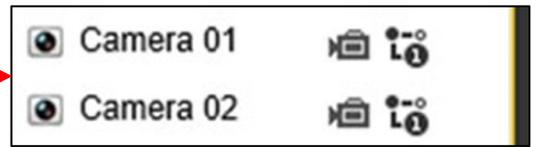
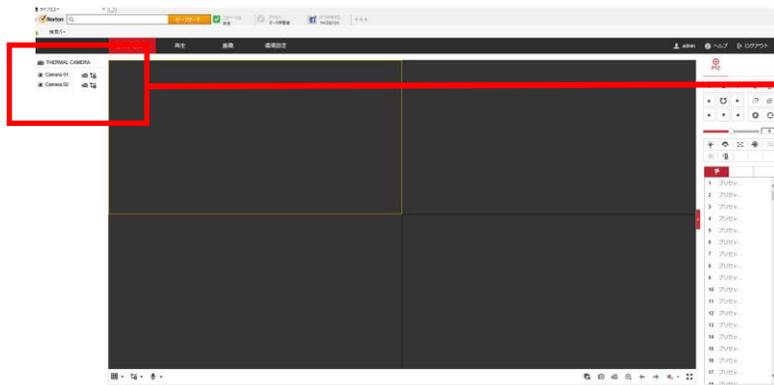
P/W: 任意でパスワード設定 (英数字の組み合わせ)



この時点で接続できない場合は、SADPツールでのカメラのIPアドレスをお客様PCに合わせて、設定の変更が必要になります。 11ページ目へ

接続できた場合は次のページの操作方法・カメラの詳細設定へ進んでください。

2.4 下の画面が起動されます



クリックすると画面が表示される

2.5 基本機能・操作方法について

通常カメラ

赤外線カメラ



通常は、通常カメラ画面で表示願います。



2.6 環境設定（ライブ画像の設定）

画面右上の「環境設定」タブ→「ローカル」をクリックし、以下の通り設定を行ってください。

環境設定

ローカル

ライブ画像のパラメーター

プロトコル TCP UDP MULTICAST HTTP

再生性能 最短遅延 均衡 滑らかさ

ルール 有効 無効

ライブビュー・オート... Yes No

画像フォーマット JPEG BMP

キャプチャ上にルール... Yes No

温度情報を表示 Yes No

キャプチャで温度情報... Yes No

記録ファイルの設定

記録ファイルサイズ 256M 512M

保存先 ブラウザ 閉く

ダウンロードファイルの... ブラウザ 閉く

画像とクリップの設定

スナップショットを保存 ブラウザ 閉く

スナップショットを保存 ブラウザ 閉く

クリップの保存 ブラウザ 閉く

保存

©2020 Hikvision Digital Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

1. “環境設定”→“ローカル”
2. 左図の通りに黒ポチを入れる。
3. 左下の保存をクリック

設定後、必ず「保存」を押してください。

2.7 環境設定（時間の設定）

次に、「システム設定」をクリックし、以下の通り設定を行ってください。

環境設定

時間設定

基本的な情報 時間設定 サマータイム RS-232 RS-485 バージョン情報 Unit Settings

タイムゾーン

NTP

NTP

サーバ(アドレス)

NTPポート

インターバル 分

手動時間同期

手動時間同期

機器時間

時間セット コンピュータの時間と同期します。

保存

©2020 Hikvision Digital Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

1. “システム設定”→“時間設定”
2. “タイムゾーン”を“東京、大阪…”に変更。
3. “時間セット”は接続してるPCの時間と同期することを推奨。
（“コンピューター…”に☑をいれて同期する）
4. 左下の保存をクリック

設定後、必ず「保存」を押してください。

2.8 環境設定（ビデオの設定）

次に、「ビデオとオーディオ」をクリックし、以下の通り設定を行ってください。

ここをクリックするとカメラが切り替えられます。

The screenshot displays two side-by-side configuration panels for Hikvision cameras. The left panel is for 'カメラ 01' and the right panel is for 'カメラ 02'. Both panels show settings for video and audio. The 'ビデオとオーディオ' menu item is highlighted in red in the left sidebar of both panels. The 'ビデオ' option is highlighted in red in the top navigation bar of each panel. The '保存' (Save) button is highlighted in red in both panels.

1. “ビデオとオーディオ”→“ビデオ”
2. “カメラ 1”“カメラ 2”の設定を変更できます。（上記が推奨設定）
3. それぞれ任意に設定したら“保存”をクリック

設定後、必ず「保存」を押してください。

2.9 環境設定（ディスプレイ逆光設定）

次に、「画像」をクリックし、以下の通り設定を行ってください。

The screenshot displays the 'ディスプレイ設定' (Display Settings) page for a Hikvision camera. The 'ディスプレイ設定' menu item is highlighted in red in the left sidebar. The '逆光設定' (Backlight Compensation) option is highlighted in red in the right sidebar. The 'WDR' option is highlighted in red in the '逆光設定' dropdown menu.

1. “画像”→“ディスプレイ設定”
2. 屋外やエントランス等の逆光環境で撮影する場合は“逆光設定”→“WDR”を→“オン”に変更

©2020 Hikvision Digital Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

設定後、必ず「保存」を押してください。

2.10 環境設定（表示画面の変更設定）

次に、「画像」→「OSD設定」をクリックし、以下の通り設定を行ってください。

1. “画像”→“OSD設定”→“カメラ 1”→“カメラ名”を任意に変更(日本語不可)
日時表示形式を上記の通りに変更
2. 保存 →同様の作業を“カメラ 2”でも

設定後、必ず「保存」を押してください。

2.11 環境設定（VCAルール表示設定）

次に、「画像」→「VCAルール表示」をクリックし、以下の通り設定を行ってください。

1. “画像”→“VCAルール表示”
2. “フォントサイズ”で温度表示の文字の大きさを変更できます。（最小 8 ～最大 24）
3. “温度測定ルールカラーテーブル”を変更すると
計測温度ごとに温度表示の色分けが可能になります。

設定後、必ず「保存」を押してください。

2.12 環境設定（アラーム発光の設定）

次に、「イベント」→「点滅アラーム光出力」をクリックし、以下の通り設定を行ってください。

The screenshot shows the Hikvision web interface with the 'Environment Settings' (環境設定) tab selected. The 'Event' (イベント) menu is highlighted in the left sidebar. The 'Flashing Alarm Light Output' (点滅アラーム光出力) option is selected in the top navigation bar. The configuration panel shows 'White Light Mode' set to 'Flashing', 'Flashing Interval' set to 5 seconds, and 'Flashing Frequency' set to 'High'. A 'Save' button is circled in red at the bottom.

1. “イベント”→“点滅アラーム光出力”設定で異常温度検知時にカメラのライトを点滅させることが可能です。
2. 点滅させる場合は左記の項目を入力し、下段のアラームスケジュールを設定します。各曜日の時間軸をドラッグし時間を設定します。※表のような設定だと異常検知時は常に点滅いたします。

設定後、必ず「保存」を押してください。

2.13 環境設定（音声アラームの設定）

次に、「イベント」→「音声アラーム出力」をクリックし、以下の通り設定を行ってください。

The screenshot shows the Hikvision web interface with the 'Environment Settings' (環境設定) tab selected. The 'Event' (イベント) menu is highlighted in the left sidebar. The 'Audio Alarm Output' (音声アラーム出力) option is selected in the top navigation bar. The configuration panel shows 'Alarm Type' set to 'Temperature Measurement', 'Alarm Category' set to 'Temperature is abnormal, please', and 'Alarm Count' set to 1. A 'Save' button is circled in red at the bottom.

1. “イベント”→“音声アラーム出力”設定で異常温度検知時にカメラから警告を発することができます。（音声は英語のみ）
2. 音声警告する際は左記の項目を入力し、下段のアラームスケジュールを設定します。各曜日の時間軸をドラッグし時間を設定します。※表のような設定だと異常検知時は常に音声警告いたします。

設定後、必ず「保存」を押してください。

2.14 環境設定（測定距離の設定）

次に、「体温」→「基本設定」→「基本設定」をクリックし、以下の通り設定を行ってください。

環境設定

基本設定 体温設定 リンケージメソッド

チャンネルNo. カメラ 01

温度測定の有効化

色温度を有効化

ストリーム上で温度情報を表示

キャプチャで元のデータを追加

ストリームで元のデータを追加

データ更新間隔 1 s

単位 摂氏(°C)

温度範囲 30.0~45.0

バージョン V2.0.7build20200210

目標温度パラメータ

放射率 0.98

距離 1.5 m

保存

1. 体温計測の設定項目は表の通りの設定を基本とし撮影環境次第で調整。

「距離」は1.0～1.5mを推奨。
(測定距離の半分の距離での設定を推奨)
「放射率」は”0.98”を厳守。(変更すると誤差が拡大します)

2. 変更後は必ず“保存”をクリック

2.15 環境設定（アラーム温度の設定）

次に、「体温」→「基本設定」→「基本設定」をクリックし、以下の通り設定を行ってください。

環境設定

基本設定 体温設定 リンケージメソッド

チャンネルNo. カメラ 01

顔検知を有効にする

温度の表示

Upload Captured Face Image

Display Face Temperature Position

Opera...

コンフィグレーション ターゲティング

顔検出パラメータ

最小瞳孔距離 56

最大瞳孔距離 261

ターゲットの生成スピード 5

感度 5

温度が上がったらアラーム 38 °C

プリアラーム温度 36.5 °C

保存

1. 温度アラームの閾値の設定

37.5°Cでアラームを発報する場合は、

温度が上がったらアラーム 「37.5°C」

プリアラーム温度

「37.0°C」

と設定してください。

2.16 点滅・音声アラーム設定

次に、「体温」→「基本設定」→「基本設定」をクリックし、以下の通り設定を行ってください。

The screenshot shows the Hikvision web interface for camera settings. The top navigation bar includes 'ライブビュー', '再生', '画像', and '環境設定'. The left sidebar lists various settings categories, with '基本設定' (Basic Settings) selected. The main content area is titled '基本設定' and '体温設定', with a sub-tab 'リンケージメゾット' (Linkage Reset) highlighted. Below this, the 'チャンネルNo.' (Channel No.) is set to 'カメラ 01'. The 'アラームスケジュール' (Alarm Schedule) section shows 'リンケージメゾット' selected. The 'アラーム設定' (Alarm Settings) table is as follows:

ノーマルリンケージ	トリガアラームアウトプット	録画をトリガー
<input type="checkbox"/> Eメールの送付	<input type="checkbox"/> A->1	<input type="checkbox"/> A1
<input checked="" type="checkbox"/> 監視センターに通知する		<input type="checkbox"/> A2
<input type="checkbox"/> FTP/メモリーカード/NASへ...		
<input checked="" type="checkbox"/> 点滅アラーム		
<input checked="" type="checkbox"/> 警告音		

A red '保存' (Save) button is located at the bottom of the settings area.

3. SADPツールでのカメラのIPアドレスの設定をし直します。

【初期設定 AIカメラのIP設定を操作用PCと同一環境に変更します。】

- 1、SADPツールをDLしてください
- 2、ショートカットアイコンをダブルクリックして開いてください。
- 3、HUBにカメラをLANケーブルでつなぐとSADPツールにカメラの情報が表示されます。



Total number of online devices: 2

ID	Device Type	Status	IPv4 Address	Port	Enhanced
001	DS-2TD1217...	Active	1.205.110.50	8000	N/A
002	DS-2TD1217...	Active	1.205.110.60	8000	N/A

- 4、ボックスにチェックを入れると右側にカメラのネットワークパラメーターが表示されます。

Total number of online devices: 2

ID	Device Type	Status	IPv4 Address	Port	Enhanced SD...	Software Ver...	IPv4 Gateway	HTTP
001	DS-2TD1217...	Active	1.205.110.50	8000	N/A	V5.5.26build ...	1.205.100.1	80
002	DS-2TD1217...	Active	1.205.110.60	8000	N/A	V5.5.26build ...	1.205.100.1	80

Modify Network Parameters

- Enable DHCP
- Enable Hik-Connect

Device Serial No.: DS-2TD1217B-3/PA20200324AAWH

IP Address: 1.205.110.50

Port: 8000

Subnet Mask: 255.255.0.0

Gateway: 1.205.100.1

IPv6 Address: ::

IPv6 Gateway: ::

IPv6 Prefix Length: 64

HTTP Port: 80

Security Verification

- 5、PCのIP設定を確認し、カメラのIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを変更します。

初期設定ネットワークパラメーター

Modify Network Parameters

- Enable DHCP
- Enable Hik-Connect

Device Serial No.: DS-2TD1217B-3/PA20200324AAWH

IP Address: 192.168.1.64

Port: 8000

Subnet Mask: 255.255.255.0

Gateway: 192.168.1.1

IPv6 Address: ::

IPv6 Gateway: ::

IPv6 Prefix Length: 64

HTTP Port: 80

Security Verification

Admin Password: []

Modify

Modify Network Parameters

- Enable DHCP
- Enable Hik-Connect

Device Serial No.: DS-2TD1217B-3/PA20200324AAWH

IP Address: 1.205.110.50

Port: 8000

Subnet Mask: 255.255.0.0

Gateway: 1.205.100.1

IPv6 Address: ::

IPv6 Gateway: ::

HTTP Port: 80

Security Verification

Admin Password: []

Modify

PC同値.PC同値.任意値.任意値

全てPCと同値

PCのIP設定を確認

インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) のプロパティ

全般

ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせてください。

IP アドレスを自動的に取得する(O)

次の IP アドレスを使う(S):

IP アドレス(I): 1 . 205 . 55 . 62

サブネット マスク(U): 255 . 255 . 0 . 0

デフォルトゲートウェイ(D): 1 . 205 . 100 . 1

DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)

次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):

優先 DNS サーバー(P): 1 . 110 . 15 . 27

代替 DNS サーバー(A): 1 . 10 . 11 . 0

終了時に設定を検証する(L)

詳細設定(V)...

OK キャンセル

パスワードはログインパスワードと同一

“Modify”を押して変更完了

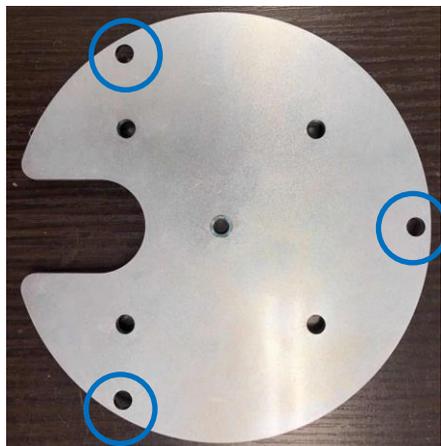
SADPツールで行う設定は以上になります。

その後、3ページ目のインターネットエクスプローラーからカメラへの接続を行ってください。その場合の入力IPアドレスは、上記で設定し直したカメラ側のIPアドレスになります。

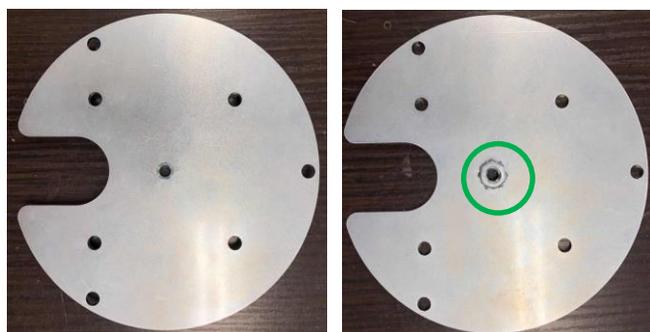
4. カメラの設置方法

4.1 三脚への取付方法について

(別売) 三脚用取付プレート



プレートの表裏
ナット凸部が裏 (三脚につく側)

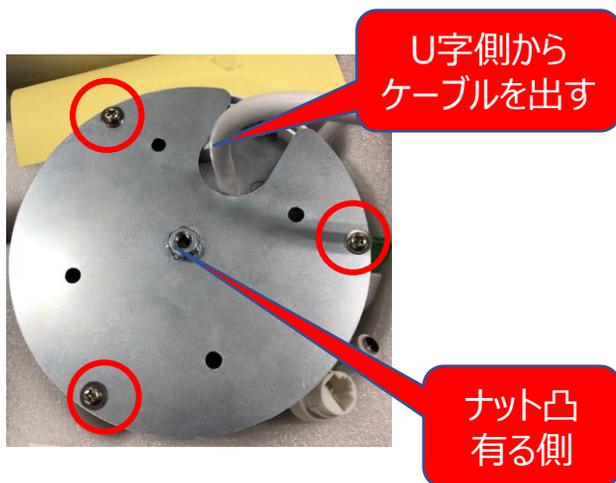


表

裏

※但し三脚によってはナット凸部が表に取り付けても可

同梱しているねじ、ワッシャー、ナットにてプレートの3点を取付してください。



取付状態



プレートを取付したら、三脚のネジ部分をプレートにねじ込んで取付ます。

これで設置完了です。



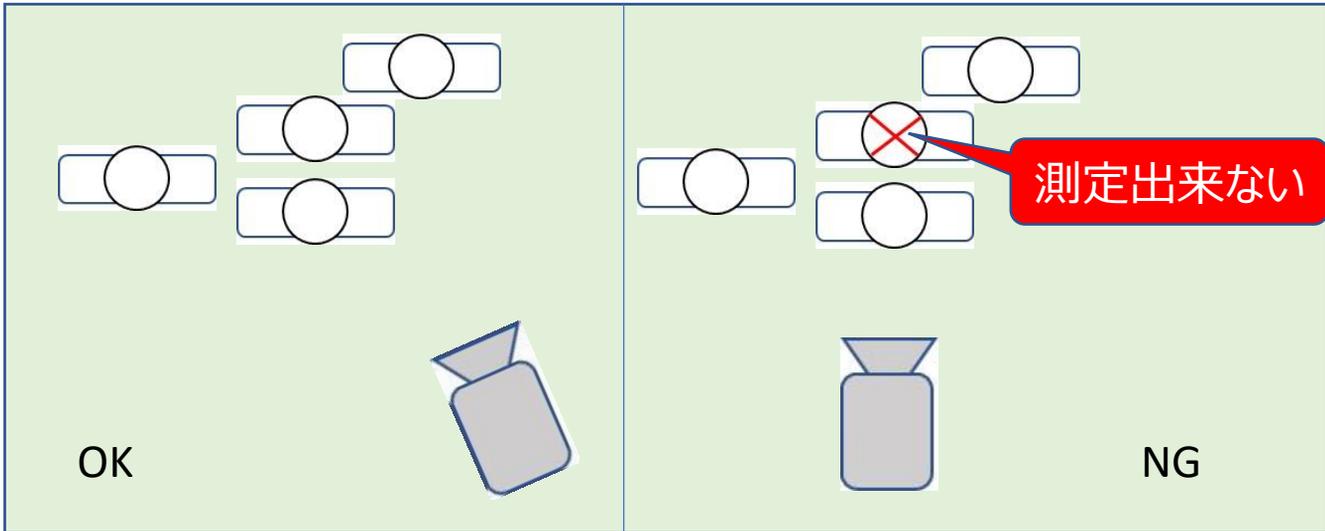
取付状態

4.2 サーマルカメラの設置位置について

①カメラ配置

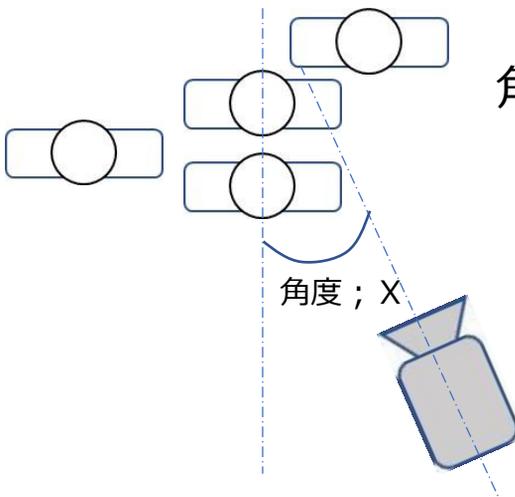
a.測定する場所正面から若干角度をつけて設置

理由；真正面に設置すると後の人が影となり測定出来ない恐れ有



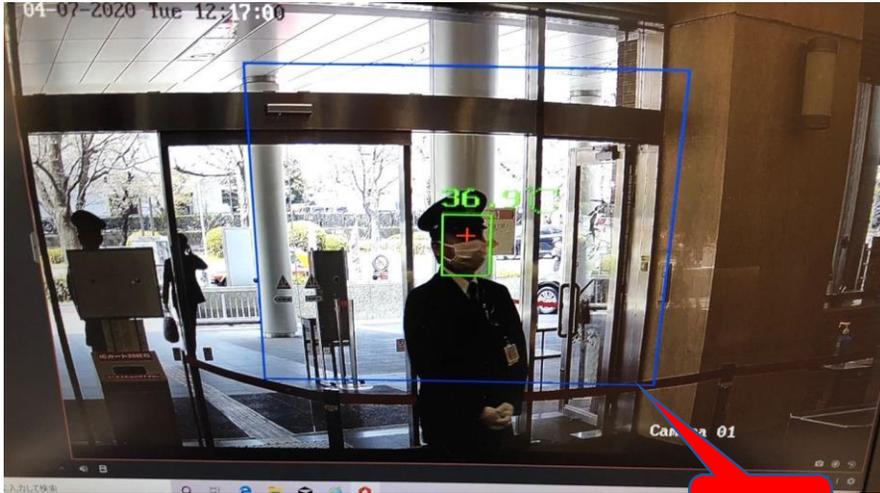
②カメラ角度

b.カメラの角度は



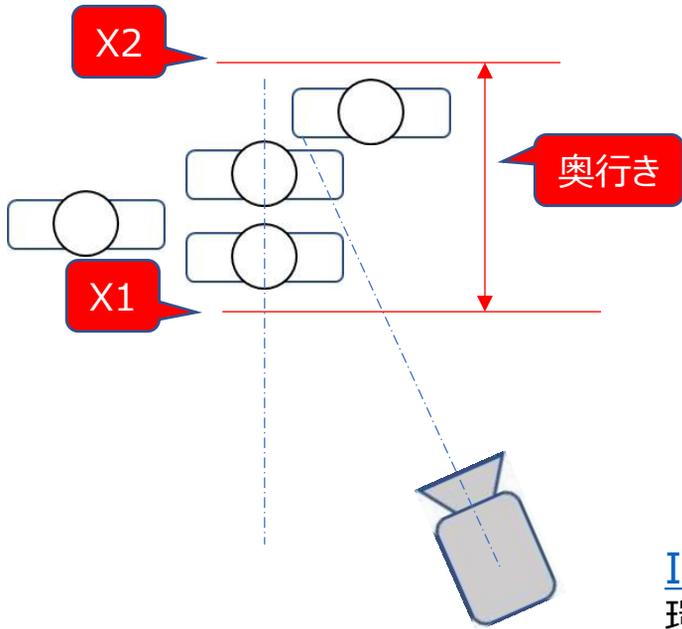
角度Xが30度以内に設置すること

③測定可能な範囲；下写真の青枠
測定したい場所に青枠を設定する。



青枠

④奥行きの設定



Internet Explorer

環境設定→体温→基本設定→体温設定
→顔検出パラメータの数値を調整

顔検出パラメータ

最小瞳孔間距離	40	✓
最大瞳孔間距離	1000	✓

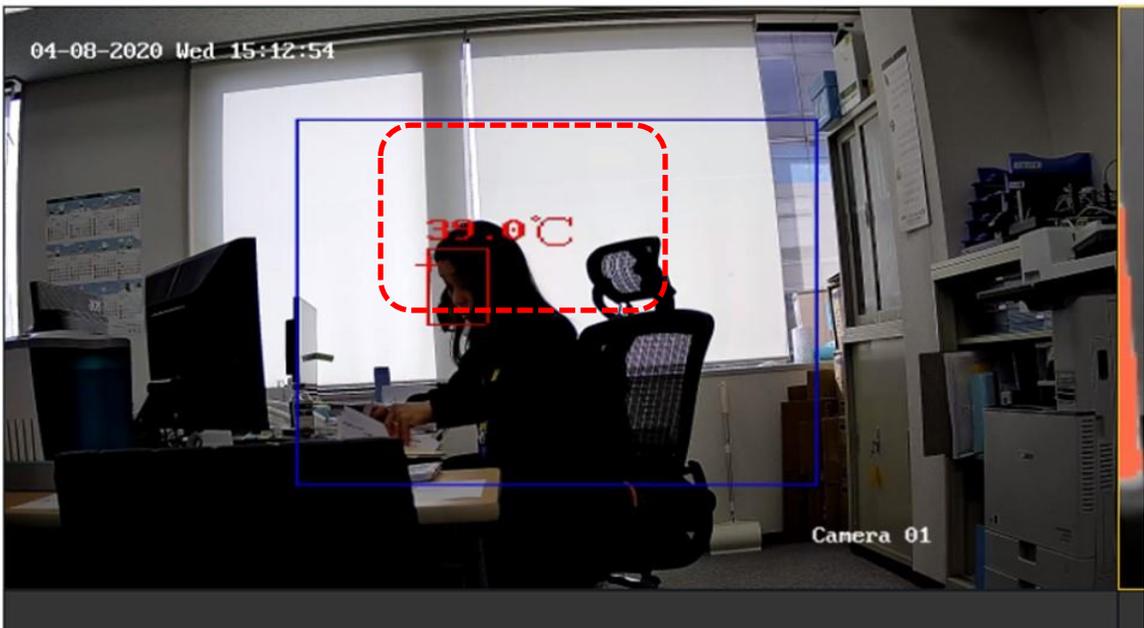
X2：数値が小さいほど遠くまで測定される

X1：数値が大きいほど近くまで測定される

5. 故障かなと思ったら

問題が発生した場合は以下の内容をご確認ください。

5.1 測定された温度が異常に高い気がする



原因

- ・サーマルカメラの電源入れてから60分以内の場合
- ・誤作動が発生している場合

対処法

- ・サーマルカメラの電源入れてから60分以上経ってから再確認。
- ・サーマルのLANケーブルを外し、10秒以上経ってから取り付ける。
外した時間が長いとカメラが安定するまで時間がかかる為、
ご注意ください。

その他

- ・異常時の場合アラーム音をONにしているとうるさい為、
PCの音量をOFFにするか、iVMS-4200の設定でOFFに
してください。

5.2 誤作動が発生した場合

対処法

- ・サーマルのLANケーブルを外し、10秒以上経ってから取り付ける。
- ・PCを再起動する。

5.3 画面が固まった場合

対処法

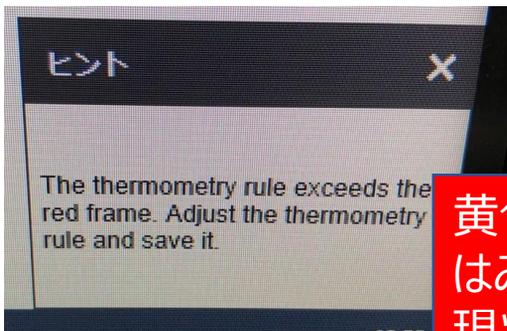
- ・画面が固まったらPCの再起動を行う。

5.4 現場の動作とPC画面の動作にタイムラグがあった場合

対処法

- ・PCの再起動を行う。

5.5 下記画面が出た場合



原因

黄色枠が赤枠からはみ出していると現状が現れる



最大瞳孔間... 最小瞳孔間... すべてクリアー エリアを描く

対策



黄色枠を赤枠の内側に収める。
※エリアを描くのボタンで変更

5.6 アラームの現象

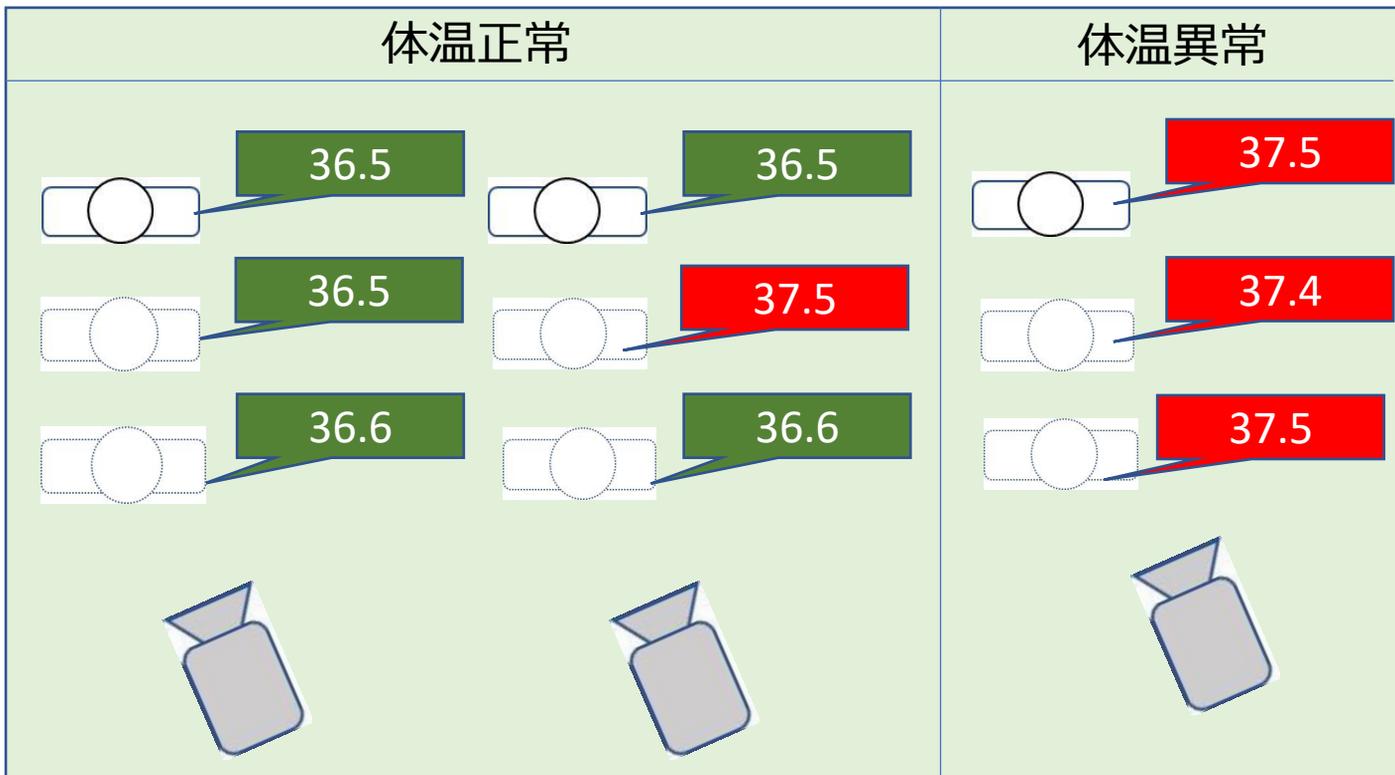
体温判定に一部誤差が生じます。
以下の現象の時は、現場での判定をお願い致します。

■ 体温正常な人

- ・カメラ（測定エリア）に最初に写ったときは体温問題無しだったが、に一瞬37.5℃以上になった。
 - ・測定中、一瞬37.5℃を超えたが、また正常に戻った。
 - 製品の一時的な挙動変化の可能性があります。
- この場合は正常という判定をします。

■ 発熱している人

- ・カメラ（測定エリア）に写っている間異常の検知をずっとしている場合



■ 製品の設置・施工・アフターサービスについてのお問い合わせ

サポートコール 0800-111-5300 (通話料無料)

〈受付時間〉平日9:00~17:00、土・日・祝日9:00~12:00 / 13:00~17:00

(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)